

企画提案仕様書

I 業務名

2019 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージに係る設営・警備・規制看板作成・輸送等業務

II 目的

UCI（国際自転車競技連合）公認の国際サイクルロードレース 2019 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ（以下「2019 大会」という。）を開催するに当たり、ツアー・オブ・ジャパン組織委員会、警察等各関係機関と連携し、設営物の手配、警備計画に基づく警備員の手配及び警備計画の補完・修正、規制看板等設置計画に基づく交通規制看板等の作成・設置・撤収・廃棄及び規制看板等設置計画の補完・修正並びにバス運行計画に基づく観客輸送等の業務を安全かつ円滑に実施するため、当該業務を委託するものである。

III 京都ステージ概要

(1) 開催日時

平成 31 年 5 月 20 日 (月) 9 時 20 分頃～13 時頃

(2) 会場

ア セレモニーラン	京田辺市普賢寺ふれあいの駅～同志社大学～普賢寺小学校前
イ レース	普賢寺小学校前～精華町けいはんなプラザ（周回コース）

(3) 目標観客動員数

53,000 人以上（観客は 8 時前から参集）

IV 委託業務内容

1 設営関係

(1) 2019 大会設営計画の策定等

2019 大会が円滑に運営できるよう、設営計画を作成する。

- ・ スタート地点及びその周辺、ゴール地点及びその周辺、コース上及びコース周辺並びににぎわい会場（けいはんなプラザ周辺）の設営計画（レイアウト図を含む。）を作成すること。
- ・ 作成に当たっては、関係機関等と十分に連携すること。
- ・ 常に連絡が取れる専任者を立てるとともに、2019 大会当日の運営管理に必要な体制をとること。

(2) 設営物の手配・設置等

2019 大会開催に必要な設営物等の手配・事前準備、設営と 2019 大会終了後の撤去作業等を行う。

ア 2019 大会会場の設営

(ア) スタート・ゴール地点及びコース上（観戦ポイントを含む）の設営・撤去

(イ) 設置機材、設置場所等は別添「物品表」のとおり

(ウ) 設営日 平成 31 年 5 月 19 日(日)

(エ) 撤去日 平成 31 年 5 月 20 日(月)

(オ) 注意事項

- ・ 音響及び大型映像装置にはオペレーターを配置すること
- ・ フェンス、フィニッシュゲートイントレ、ウレタンマットについては、警察等と協議し、2019 大会前日又は当日 9 時までに設置を完了すること。
- ・ カラーコーンについても、2019 大会前日から配置することとし、通行の支障とならない場所に数カ所に分散させておくこと。（配置場所ごとにひと纏めにしておくこと。）
- ・ コース周辺及びにぎわい会場周辺に自転車ラック（500 台分）を設置すること。
- ・ 2019 大会当日、安全対策やツアー・オブ・ジャパン組織委員会の要請等により追加で対応が必要となった場合に備え、体制を整えておくこと。
- ・ 全ての機材について、2019 大会終了後、速やかに撤去すること。

イ 道路占用許可及び道路使用許可の申請

設営物の設置に際し、必要となる警察及び道路管理者への申請を行い、許可を取得すること。

(3) 注意事項

設営物については、納品（設営）時、使用（運用）時、撤去時の 3 種類の写真（日付入り）を撮影し、業務終了報告書として提出すること。

業務の実施に当たっては、発注者と十分な打合せを行い、警備業務、看板設置業務等と連携を図り、安全に十分配慮して実施すること。

2 警備関係

(1) 2019 大会警備計画の補完等

発注者の要請に応じ、各種会議（にぎわい・おもてなし部会、競技部会、広報部会、交通安全対策会議等）に出席して情報共有に努めるとともに、発注者と、随時、協議しながら警備計画の補完・修正を行うこと。

(2) 警備員の手配、交通安全対策資材の設置等

2019 大会警備計画に基づき、2019 大会前日及び当日に必要な警備員の手配や交通安全対策資材の設置等を行う。

- 2019 大会警備計画に基づき必要な警備員を確保し、2019 大会当日、現地に配置するとともに、2019 大会本部（けいはんなプラザ周辺）に設置する警備本部との連絡体制を整えること。（交通誘導員 253 名、2019 大会本部付け 5 名）
- 選手、観客及び通行人等の安全を確保するため、ボランティアに対する指示を、適宜、行うこと。ボランティアに対する事前説明会に必要な応じて出席し、業務内容を説明すること。
- 交通安全対策資材（カラーコーン等）について、警備員やボランティアと共同して 2019 大会当日 9 時までに設置すること。
- 2019 大会終了後、設置した交通安全対策資材を撤去し、元の場所に置いておくこと。
- けいはんなプラザ周辺に前日からテント等を設置するため、2019 大会前日夜間の警備を行うこと。（3 名）
- スタート地点及びゴール地点の駐車場（3 箇所程度）、臨時バスの停留所（3 箇所程度）への誘導、警備を行う人員を配置すること。

(3) 警備本部の設置・運営

2019 大会当日、2019 大会本部と連携できるよう警備本部を設置し、2019 大会の円滑な運営に協力する。

- 警備本部と各地に配備した警備員との連絡体制を整え、問題が発生したときなど、警備本部から各警備員への指示が行えるようにすること。（広域無線機 30 台）
- レース走行車列の先頭及び最後尾に警備車両を走行させること。（各 1 台。計 2 台）
- 上記警備車両の走行位置をリアルタイムで把握し、警備本部でその位置を常に確認できるよう必要な手段を講じるとともに、大会本部と情報共有できるよう図面等に示すこと。

3 規制看板設置等関係

(1) 2019 大会規制看板等設置計画の補完等

関係者との協議を踏まえ、2019 大会規制看板等設置計画の補完・修正を行うこと。

(2) 規制看板等の作成

規制看板等の作成に当たっては、発注者と十分協議して作成すること。

(3) 道路占用許可及び道路使用許可の申請

警察及び道路管理者への許可申請に必要な規制看板等の設置箇所・設置要領等の資料作成等に協力すること。

(4) 規制看板等の設置・撤去

規制看板等の作成・設置に当たっては、強風や降雨等の場合であっても破損や緩みが生じないように工夫するとともに、2019 大会終了後、大会当日中にすべて撤去すること。撤去した看板等は、受注者から指示された看板等を除き法令に則り責任を持って処分すること。

イ 規制看板等の仕様

(1) 規制看板等の仕様は下表のとおりとする。

区 分	サイズ(単位mm)	仕上げ	数量※
交通規制等看板(大)	W450×H1800	片面4色フルカラー	約10台
交通規制等看板	W400×H1500	片面4色フルカラー	約125台
交通規制等横断幕	W1800×H300	片面4色フルカラー	約5枚
駐車場案内等看板	W400×H1300	片面4色フルカラー	約10台
A～D地点周辺看板	W400×H1500	片面4色フルカラー	約10台

※ 各区分毎の数量は多少増減するものとする。ただし、総数は160台(枚)以内とする。

※ 上記サイズでの横置きあるいは横断幕を作成依頼することもあるので、これに対応すること。

(2) 生地等

看 板 木枠+ターポリン

横断幕 ターポリン

ウ 規制看板等の設置時期…4月初旬～5月初旬(関係各方面と調整の上、決定)

エ 注意事項

- ・ 規制看板等の設置に当たっては、設置場所の土地所有者や地域住民へ丁寧に周知すること。
- ・ 規制位置や迂回路の検討等について警備担当部門と協力すること。
- ・ 規制看板等の作成に当たっては、複数回の校正を行うことがあるので、注意すること。
- ・ 規制看板等の設置・撤去時の写真(周辺の様子・日付入り)を撮影し、業務終了報告書として提出すること。
- ・ 印刷物の著作権等は、すべて発注者に帰属する。
- ・ 業務の実施に当たり、発注者と十分な打合せを行うとともに、当事業に関する他の受注業者と密接に連携し、情報の共有を図ること。

- ・ 発注者の要請があれば、情報共有等のために、各種会議に参加すること。

4 輸送関係

(1) 観客等の輸送

観客の移動手段を確保するため、2019 大会バス運行計画に基づき、三山木駅から水取までの間にバスを運行（路線バスの増便で対応）させるとともに、水取 J A 普賢寺からけいはんなプラザまでの間にあってはシャトルバスを運行させる。

(2) コース

ア 三山木駅～水取間（路線バスを増便）

三山木～二叉～多々羅～普賢寺～他力橋～水取間

イ 水取 J A 普賢寺～けいはんな間（プラザシャトルバス）

水取 J A 普賢寺～同志社大学多々羅キャンパス～K I C K（公園東通りバス停）～けいはんなプラザ（光台一丁目バス停）

(3) 運行日・時間

ア 路線バス（奈良交通㈱）の増便

別途策定する 2019 大会バス運行計画に基づき運行

<2018 大会の例>

平成 30 年 5 月 21 日(月)

三山木駅発	水取着
8:00	8:12
8:20	8:32
8:40	8:52
9:00	9:12
9:20	9:32
10:05	10:17
10:20	10:32
11:10	11:22
12:30	12:42

水取発	三山木駅着
9:50	10:02
10:40	10:52
11:30	11:42
12:50	13:02

イ シャトルバス

別途策定する 2019 大会バス運行計画に基づき運行

<2018 大会の例>

平成 30 年 5 月 21 日(月)

水取 J A 普賢寺発	けいはんな プラザ着
9:20※	10:00
10:10	10:40
10:45	11:15
11:45	12:15
12:30	13:00
13:15	13:45

けいはんな プラザ発	水取 J A 普賢寺着
9:40	10:10
10:15	10:45
11:15	11:45
12:00	12:30
12:45	13:15
13:30	14:00

※始発のみ打田経由

(4) 車種

ア 三山木駅～水取間

大型路線バスタイプ

イ 水取 J A 普賢寺～けいはんな間

大型路線バスタイプ

(5) その他

会場地周辺の公共交通機関である奈良交通株式会社と十分調整のこと。

5 その他

次回大会の参考資料とするため、2019 大会終了後、ボランティア等から回収したアンケートを取りまとめ、課題を整理する。

(別添1)

2019 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ設営・警備・規制
看板作成・輸送等業務企画提案応募提出書類一覧

提出書類名	内容、記載を要する事項等	提出部数	備考
参加表明書		1部	様式1
企画提案書	企画提案仕様書	正本1部 副本9部	様式任意
価格提案書 (見積書)	積算根拠が明確になるように、本業務に係る経費を具体的に記載してください。(消費税及び地方消費税相当額を含むものとする。)	1部	様式任意
企業概要	事業者の概要資料(パンフレット等既存のもので可。)	10部	様式任意
実績調書	本業務と類似した委託業務を実施した実績がある場合はその概要(既存のもので可。)	10部	様式任意
商業登記簿謄本及び定款若しくは団体規約及び役員一覧	法人・任意団体の別により以下の書類 (1) 法人の場合 ア 法人登記簿謄本(発行日から3ヶ月以内のもの。コピー可。) イ 法人定款 (2) 任意団体の場合 ア 団体の規約 イ 役員一覧	各1部	
納税証明書類	(1) 京都府税及び市町村民税の滞納がないことの証明 (2) 消費税及び地方消費税の納税証明 ※発行日から3ヶ月以内のもの。コピー可。	各1部	

注 宛名を記載する場合は、「特定非営利活動法人T O J 京都(理事長)」と記載すること。

様式1

平成 年 月 日

特定非営利活動法人T O J 京都理事長様

(提出者) 住 所
商号又は名称
代表者職・氏名 印

参加表明書

平成31年2月18日付で公告のありました2019 ツアー・オブ・ジャパン京都
ステージ設営・警備・規制看板作成・輸送等業務委託に係る公募型プロポーザ
ルについて、参加を表明します。

なお、参加資格の要件を満たしていることを誓約します。

(連絡先) 会社・部課名：
氏 名：
電 話：

(別添 2)

2019 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ設営・警備・規制
看板作成・輸送等業務企画提案の評価基準

評価項目	評価内容			配点
全体の評価	提案内容の 適格性	仕様書を踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点	10点
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5点	
	提案内容の 実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。		5点
	事業への理 解・知識	2019 大会内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか。		5点
設営関係	的確性	会場設営、その他必要な設備が適切に配置されているか。		10点
	実現性	具体的かつ実現可能な提案内容となっているか。		10点
	独創性	誰もが楽しめる創意工夫のある企画となっているか。		10点
警備関係	的確性	参加者が安心・安全に参加できる提案となっているか。		5点
	実現性	警備員に欠員が生じない等具体的で実現性のある提案か。		5点
規制看板 関係	的確性・実 現性	確実に作成、設置、撤去ができる提案となっているか。		5点
輸送関係	的確性・実 現性	希望者が確実に乗車できる対応となっているか。		5点
小 計				70点
実務実施面	実施体制	業務内容に応じた適正な実施体制（責任者、人員、役割分担等）となっており、業務を迅速に遂行することができるか。		5点
		問題発生時の適切な対応が考慮されているか。		5点
	業務実績	本業務と同種・類似業務の実績があるか。		5点
府内企業	府内の状況	府内に本店がある。	5点	5点
		府内に本店はないが、支店、営業所等はある。	3点	
		府内に本店、支店、営業所等いずれもない。	1点	
価格点	満点(10点) × (提案価格のうち最低価格 / 自社の提案価格)			10点
小 計				30点
合 計				100点